

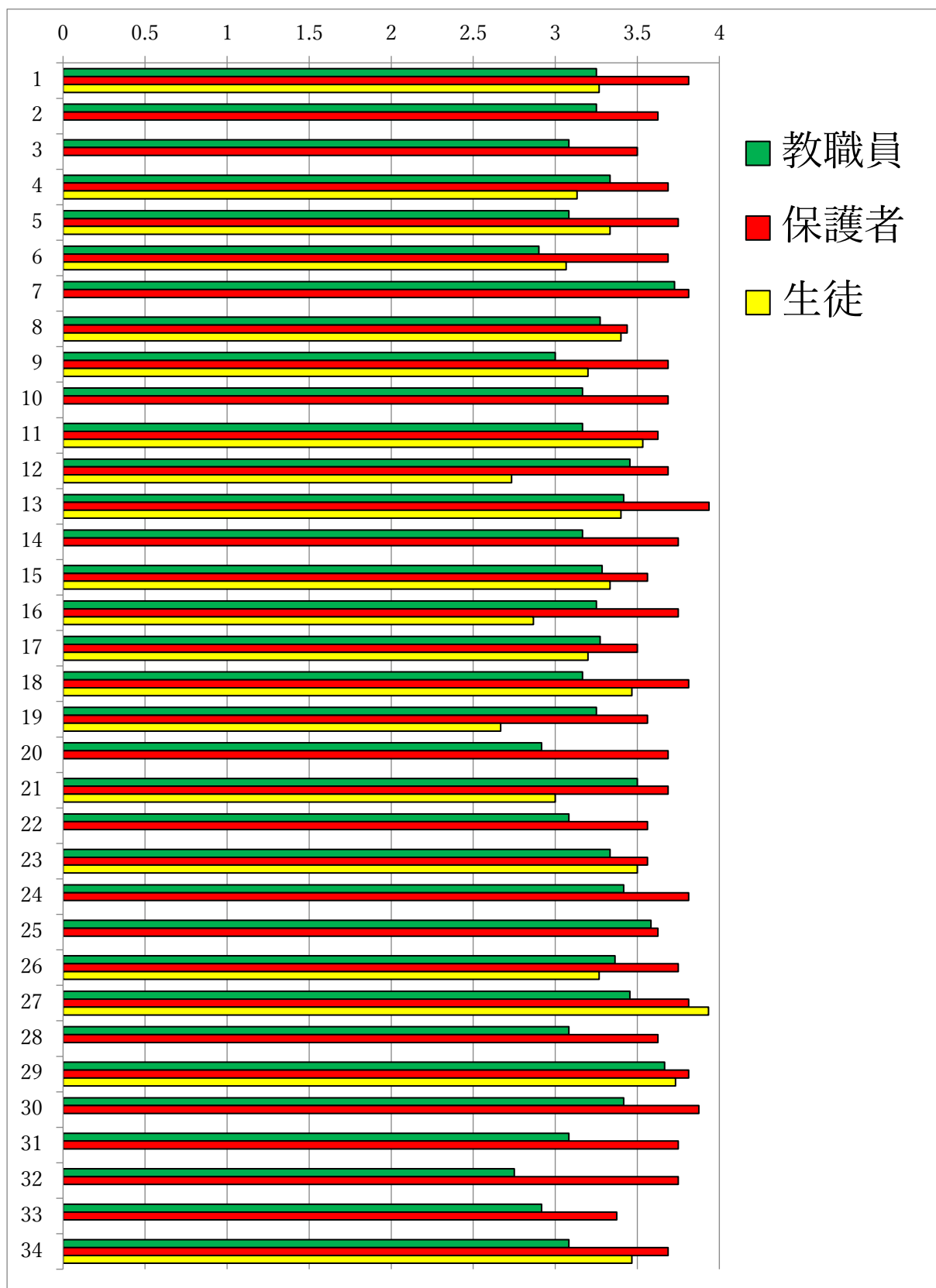
令和2年度 新居浜市立別子小・中学校 学校評価

1 アンケート用紙（保護者用）

項目	No.	内 容
Ⅰ 学校経営	1	小・中学校は、教育計画の実現に向けて努力している。
	2	小・中学校は、学校像・児童生徒像・教師像の実現に向けて努力している。
	3	小・中学校は、HPや学校だより、参観日等を通じて開かれた学校づくりに努めている。
	4	小・中学校は、児童生徒一人一人の感性と感動を大切する教育活動に努力している。
	5	小・中学校は、持続可能な開発のための教育（ESD）を推進している。
	6	中学校は、「未来を切り拓くリーダーの育成」を目指した活動をしている。
Ⅱ 教育活動	7	学校での各教科の授業の進み具合は十分である。
	8	子どもは、授業の内容がよくわかると話している。
	9	小・中学校や異学年間の交流学习や合同学習の時間は適切である。
	10	週や月の日程は適切に組まれてある。
	11	学校行事等の内容や実施時期は適切だ。
	12	基礎・基本の知識や技能の確実な習得と応用力の伸長が図られている。
	13	I C T機器（タブレットパソコン等）を使った授業がなされている。
	14	自ら考え、判断し、主体的に実践する態度の育成に努めている。
	15	進路学習が適切に行われている。
	16	「学習のねらい」や「学習の流れ」を示した授業を行っている。
	17	一人一人の学習状況を把握し、個に応じた指導を行っている。
	18	学校や地域で、体験的・問題解決的な学習が行われている。
	19	望ましい学習習慣や学習態度が身につく指導を行っている。
	20	学校は、関心・意欲・態度を重視して適切に評価している。
	21	基本的な生活習慣（挨拶・言葉づかい等）が身につく指導を行っている。
	22	学校では、「合理的配慮」のある教育活動がされている。
	23	子どもと教職員は、温かい人間関係作りができています。
	24	安全に対して正しく判断して行動できるような取組がなされている。
	25	教職員は、子どもをよく理解して指導している。
	26	道徳の授業で心の育成に努めている。
	27	「いじめ」を許さず、学級の仲間と良好な人間関係を築く取組がなされている。
	28	教職員は、人権意識を強く持って指導に当たっている。
	29	別子地区での体験や経験を通して共生の心の育成に取り組んでいる。
	30	子どもの救護の処置や連絡、新型コロナウイルス感染拡大防止対策は適切である。
Ⅲ その他	31	学校と保護者との協力体制は適切である。
	32	学校と地域との協力体制は適切である。
	33	保護者と地域との協力体制は適切である。
	34	寮生活の中で子どもの成長がある。

なお、生徒は26項目、教職員は48項目のアンケートを実施し、保護者アンケートと関連付けている。

2 学校評価アンケート集計結果



アンケート回収率：教職員、保護者、生徒すべて100%

縦軸 学校評価アンケート(保護者用)項目番号、横軸 評価の平均値(「(あてはまる) 4→3→2→1 (あてはまらない)」に基づいての評価平均値、最高評価は4となる。)